

# PASS XP-30

## Line-stage Audio Preamplifier



PASS Laboratories の XP プリアンプシリーズ XP-10、XP-20 の 2 機種にフラッグシップモデル XP-30 が加わりました。XP-20 の more をということ、より大きいパフォーマンスの為にバイアンプ完全対応という要求に応える為、XP-30 は開発が始まりました。まず、小型パワーアンプの電源を外部電源として改良、左右それぞれの 2 重シールド構造のトロイダルトランス、CRC フィルター構成の大容量キャパシター回路、左右それぞれのデュアルモノラル構成になっています。ここではローノイズのハイスピードをフィルター回路のトップに使用し、よりノイズを低く抑えています。また、ここでは AC 電源の電圧不安定さにもループバックセンサー回路で安定強化した電圧提供可能なように対応しています。この回路は、プリアンプゲインステージに十分な電流量と優れた電圧安定性を供給します。

プリアンプ部左右チャンネルはシャーシごとセパレートされ、完全なセパレーションとそれぞれ入力出力に余裕を持たせています。このプリアンプには固定出力の他にフロントパネルでゲインコントロール可能なスレーブ出力を備えています。これによりあらゆるパワーアンプとのベストマッチングが可能になります。また、完全なバイアンプ接続、アクティブサブウーファーとの構成も容易になります。この両出力は低インピーダンスで長いラインケーブルの使用が可能で、多くのパワーアンプに完全に対応します。

XP-30 は XP-10 や XP-20 と同じゲインモジュールを使用していますが、それらは拡張強化されています。インナーボードではパワーレギュレーションの改善、より良いレイアウト、細かなデザイン進化が施されています。入力は 1-5 系統の通常ラインレベルとパススルー入力をバランス、アンバランス両対応で備えています。XP-30 はこれらすべての改善により、ローノイズ、クロストーク、ダイナミックレンジ、などをパフォーマンス測定上の誤差程度に抑えています。音響的にはこれらの測定誤差の限界値を上回っています。XP-30 はその結果、より高い分解能、より大きなダイナミクス、広いスペーシングとディメンションとリアリティを提供します。

XP シリーズプリアンプは、最先端のレコーディングソースをより実在感のある再生へと近づけます。与えられたレコーディング品質に対し、よりダイナミックなプリアンプサウンド、ベースラインは、よりクリアに、よりクリーンに、より正確な描写となります。これは、不必要で単調な低音を除去する手助けともなります。例えば、楽器及び音声は、より洗練された空間的なエンベロープにて、よりよいスペクトルバランスで表現されます。細やかなニュアンス及びディテールは、普段あまり気付かれることはありませんが、いま、それが、明らかとなりました。— 例え、騒がしく、非常に複雑な音楽の一節であっても。

この高バイアスクラス A トポロジー回路を持つ新プリアンプでは、何百時間もの間、リスニングが考慮され、慎重な調整が行われました。そのため、よりよい空間的再現性及び音楽性を損なうことの無いダイナミックな正確性を持ち、改善された細部を容易に伝えることのできる製品がつけられました。低音の鮮明度は、以前のモデルより良くなり、高いダイナミックパッセージはより重量感が増し、より正確になりました。スペクトルバランスは、完全に細部まで整然としています。

この新しい XP-30 を初めてコンセントにつなぐとき、あなたが今までに経験したことの無いような、本製品の持つフルスケールのパフォーマンスをお聴きになることでしょう。



## 高精度ボリューム

高精度エレクトロニックボリュームにより、0-99 dB のコントロールが可能となります。またマイクロコントローラで操作可能です。これはフロントパネルのボリュームコントロールとして提供されるオプティカルエンコーダーを読み取ります。これは通常のボリュームでは考えられないほど正確に2つのバランスチャンネルのボリュームをトラッキングすることができます。正確なレベルステップ及びバランス回路のハイコモンモードリジェクションをお約束します。フロントパネルディスプレイにて、この独創的なボリュームコントロールにより1dBステップで、極めて正確なボリュームレベルを設定することができます。

## ゲイン切替

幅広い種類の入力機器及びスピーカーの要求に合うよう出力はゲイン固定の MASTER OUTPUT とゲイン可変の SLAVE OUTPUT を備えています。SLAVE OUTPUT はフロントパネルのボリュームでゲイン調整ができます。

## モノラル対応

XP-30 では左右チャンネルからモノラル信号を最小のノイズでブレンドし、完全なモノラル出力を得ることができます。この点音源再生を必要とする入力信号に対して本機のモノラルでの高周波ブレンドは2チャンネルと気がつかないほどのリアリティを発揮いたします。

## フルリモコン

リモコンは、マルチボタンダイレクトアクセスアーキテクチャを使用しています。本リモコンは、Pass Labs 製品を複数台操作可能です。

## ディスプレイ明度調整

ディスプレイ用のデフォルト設定は、「bright/ 明るい」です。ディスプレイボタンにより「low intensity (暗い)」、「off」の選択ができます。

## パススルー機能

シアター用の AV プロセッサを使用する場合、パススルー機能を備えており Input Pass Thru (表示は INPUT SIX) においてリモコン経由で機能します。

## ターンオン機能

パワーアンプなど外部機器を本機から電源 ON/OFF 可能です。



## 製品仕様

- ゲイン：10dB max attenuation -90dB
- ボリュームコントロールステップ：100 1dB steps
- 周波数特性：20-20 KHZ +/- .05 dB
- 高調波歪率：0.001% @1Volt @ 1KHz 10dB gain
- 出力電圧：22V @ 0.1%, 36V @ 1%
- 入力インピーダンス：42k  $\Omega$  バランス
- 出力インピーダンス：
  - Master: balanced 60  $\Omega$  per phase 120  $\Omega$  total, Slave: variable balanced 100  $\Omega$  per phase 200  $\Omega$  total
  - Master: RCA unbalanced 120  $\Omega$ , Slave: variable RCA unbalanced 120  $\Omega$
- SN：< -116dB, Ref5V
- CMRR：-65dB, 1kHz
- 出力ノイズ：0.5uV  $\Omega$  以下
- クロストーク：-100dB
- 入力端子：XLR/ バランス (5 系統)、RCA/ アンバランス (5 系統)、Pass Thru 端子
- 出力端子：XLR/ バランス (2 系統)、RCA/ アンバランス (2 系統)
- テープ端子：入出力 (XLR/ バランス、RCA/ アンバランス)
- 外部 turn-on：可
- 本体操作：ボリューム、MODE (ステレオ / モノラル)、入力切替 (1-5)、MUTE
- リモコン操作：ボリューム、L/R バランス調整、入力切替 (1-5)、Pass Thru、TAPE、表示ディスプレイ明度切替
- 消費電力 / 電源電圧：40 watts/100V
- オペレーションウェーティング：40sec.
- 外形寸法 / 重量：
  - コントロール&電源部 432 W x 102 H x 340 D (ノブ端子含む) mm、10.10kg
  - プリアンプ部 432 W x 102 H x 320 D (端子含む) mm、7.78kg x 2
- 価格：1,800,000 円 (税別)